

③ 荒堀完了（大きめに掘削）



窯底を掘る



④ 窯壁の準備作業



窯壁は竹で大まかな形に組んだ後、外側に練り土を埋め戻して締め固める。

現場においては石や木の根が存在するため最初から完成形の窯壁の形にすることは無理があるため、このような方法をとっている。



⑤ 窯口の整備



窯口には石を積んで整備する。窯底は彫り込んで防湿装置をつくる。



⑥ 煙道を整備する。



耐火煉瓦を積み上げて煙道を整備する。完成後はたき火をして乾燥させる。

⑦炭材の投入



炭材を奥から順番に並べる。（元口、末口はランダムで隙間ができないように）



切り子、端材を置いて窯屋根の形に整える。

⑧天井（甲）の制作



切り子の上に麻袋を敷いて土をかける。
土を叩いて締め固め内部の空気を出す。





土は赤土ばかりでは窯表面が割れるため、マサ土を混ぜる。

⑨小屋組の制作



窯の上に小屋組をつくり、雨の進入を防止する。

完 成